昭和大学藤が丘病院　昭和大学藤が丘リハビリテーション病院
病院だより
2018年5・6月
第322号

病院だより第322号（2018年5・6月号）
発行者　昭和大学藤が丘病院
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院
発行責任者　藤が丘病院長　髙橋　寛
編集責任者　広報委員長　原田　浩史
〒227-8501　横浜市青葉区藤が丘1-30
TEL　045-971-1151

診療科長就任挨拶
昭和大学藤が丘病院入職の御挨拶
藤が丘病院放射線治療科　教授　今井　敦

この度、昭和大学藤が丘病院放射線治療科診療科長を拝命いたしました。昭和大学にお世話になるのはこれが初めてとなります。前任地は大阪の住友病院でした。大阪大学の医学部を卒業後、同大の放射線科に入局し、その関連病院での勤務が多かったため、大阪での生活が長くなりますが、実は千葉県の出身でして、関東には「戻った」という感覚です。

入職しまして、早２か月となりますが、昭和大学は関連病院との連携も密であり、これまでと比べ仕事でかかわる方々の人数が非常に増えましたし、スケジュール帳も様々な関連行事で埋まり、充実した毎日を過ごさせていただいております。

藤が丘病院は地域医療の中核病院でありながら、大学病院としての専門性を併せ持ち、さらに教育にも熱心に取り組んでいる病院と心得ております。放射線治療は手術、化学療法と並んでがん治療の３本柱のひとつといわれておりますが、当院の放射線治療科も非常に症例数が多く、通常の治療はもちろん定位放射線治療や強度変調放射線治療といった最新の高精度放射線治療も多数行われており、大変アクティビティの高い病院であると感じております。

昭和大学に入職するにあたり建学の精神である至誠一貫という言葉にあらためて感銘を受けましたが藤が丘病院のさらなる発展に少しでも寄与できるよう、その精神を忘れずに精進していく所存です。よろしくお願い申し上げます。

診療科長就任挨拶
地域社会とともに子どもを支える小児医療を目指して
藤が丘病院小児科　准教授　池田　裕一

平成30年4月1日に藤が丘病院小児科の診療科長を拝命しました池田裕一です。藤が丘病院小児科は、1975年に初代石川昭教授により開設されて以来、山田耕一郎教授、磯山恵一教授と代々引き継がれてきた伝統ある診療科です。

私は平成７年に入局し、山田教授、磯山教授のご指導のもとで臍帯血移植に関する研究で学位を取得後、こども医療センターで小児腎臓、泌尿器疾患の研修を行って現在に至っています。

小児科開設以来、小児血液･がん疾患の診療は最も力を入れている分野で、現在は対象年齢を思春期から29歳までのAYA世代に広げて、数多くの患者さんを治療しています。腎臓･膠原病においては、腎炎やネフローゼの患者さんを横浜市北部のみならず、町田市、大和市からも多く受け入れています。泌尿器疾患、特に小児の排尿障害（夜尿症、昼間尿失禁）は神奈川県内だけでなく全国、さらに海外の患者さんも積極的に受け入れており、日本有数の診療経験を有しています。また、内分泌疾患、循環器疾患も複数の経験豊富な医師に支えられて診療を行なっています。

更に、2017年秋より昭和大学口唇口蓋裂センターが藤が丘病院に開設され、手術を受ける子ども達の診療のサポートも大切な仕事となっています。

今後は、地域の医療機関との連携をより密接にして、二次、三次医療機関として質の高い小児医療を提供すべく、医局員全員で頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

診療科長就任挨拶

地域医療に貢献できる産婦人科を目指して

藤が丘病院産婦人科　准教授　　森岡　　幹

この度、藤が丘病院産婦人科診療科長に就任しました森岡幹(もりおか　みき)と申します。私は平成６年に昭和大学医学部を卒業し昭和大学産婦人科学教室に入局しました。入局後は、昭和大学病院、亀田総合病院などで研修し、平成 28 年より藤が丘病院に勤務しております。藤が丘病院産婦人科は現在 13 名体制で診療を行っており、婦人科腫瘍専門医 4 名、内視鏡技術認定医 2 名、周産期専門医 2 名、臨床遺伝専門医 1 名、超音波専門医 1 名が在籍しております。

私の専門は婦人科悪性腫瘍で、外来診療･手術を担当しておりますが、悪性疾患ばかりではなく婦人科良性疾患の診療もさせていただいております。良性腫瘍手術(子宮筋腫、卵巣腫瘍、子宮内膜症)や子宮癌検診での異常、急性腹症など地域の先生方からの紹介患者さんも多く、連携をとりあって治療をすすめていきたいと考えております。患者さんが理解しやすいように時間をとってお話し、患者さんたちが科学的根拠に裏打ちされた最良な治療が受けられるよう努力しております。当院から他の医療機関へのセカンドオピニオンも積極的にすすめておりますので、まずは相談にお越しください。

産婦人科医として母児という複数の生命を取り扱い、かつ母児ともに無事に分娩を終了させること、婦人科腫瘍指導医として女性性器がんの予防、診断、治療を行うこと、またこれらに関する教育や臨床研究などを通じて女性の健康増進に寄与したいと考えております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

診療科紹介№2

われわれは健康寿命を伸ばす重要な責務を担っています

藤が丘病院　整形外科

ロコモティブシンドロームという言葉が日本整形外科学会から提唱されて 10 年が過ぎ、かなり認知度も高まってきたのではないかと思います。ロコモティブシンドロームとは運動器の障害や衰えによって、歩行困難などの要介護になるリスクが高まる状態のことをさし、一言で言えば運動器の機能不全のことです。日本は超高齢化社会を迎え、男性の平均寿命は 80 才を超え、女性では 87 才に届こうとしています。その一方で健康寿命(元気に自立して過ごせる期間)は男性で 71 才、女性で 74 才と言われています。すなわち自立した生活のできない要介護の状態が男性で 9 年、女性で 12 年もあるということです。その原因の多くが運動器の障害や衰え、ロコモティブシンドロームと言われているのです。その運動器を扱うのがわれわれ整形外科医であり、今後の日本において健康寿命を伸ばすという非常に重要な責務を果たすことになると思っております。

ロコモティブシンドロームの原因となる疾患は骨粗鬆症、膝や股関節の関節症、脊柱管狭窄症や骨折などの外傷も含め多彩です。われわれの医局ではこれらの疾患に対処すべく、脊椎、肩関節、膝関節、股関節、外傷と各分野のスペシャリストを揃え、各分野で最先端の医療を取り入れて診療、治療にあたっております。加齢を基盤とする変性疾患のみならず、救急医療にも力を入れ、重度の外傷の症例も積極的に受け入れてきました。さらには昭和大学スポーツ運動科学研究所とも連携し、肩関節疾患や膝関節疾患を中心にスポーツ障害の医療にも力を入れております。地域との連携も大事にし、多くの患者さんをご紹介いただいており、年間の手術症例は 1400 例を超えております。

整形外科医局員集合写真

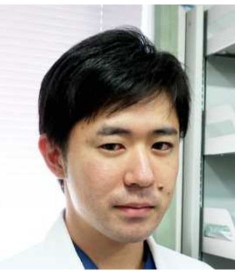
今後も整形外科領域の課題は多く存在するため、それらを解決すべく人材の育成や組織の強化を行い地域医療に答える医療を目指し、医局員一同さらに研究、診療に力を注いで行こうと思っております、よろしくお願いいたします。

（文責　：　神﨑　浩二）

新人からのメッセージ

心を新たに

藤が丘病院研修医　　山荷　大貴



今年度より昭和大学藤が丘病院で勤務させていただいております研修医 一年目代表 山荷大貴と申します。さて、私たちは昨年度医師国家試験を無事合格し、晴れて研修医という立場で医療の現場に携わることができました。それぞれが喜びと期待、同時にその責任に対する不安が入り混じった想いを胸にその大きな一歩を踏み出しました。今はまだまだ未熟な部分も多く、毎日が学びの連続であります。しかしこの藤が丘病院で一医療従事者として患者さんの医療に関われることを誇りに思うと同時に、その責務をいち早く果たし、皆様のご期待に添えられるよう、研修医一同力を合わせて日々精進して参りますのでよろしくお願いいたします。

新人からのメッセージ

スタートラインに立って

藤が丘リハビリテーション病院　PT　　鈴木　駿平

藤が丘リハビリテーション病院に配属されて約 2 か月たちました。はじめは緊張しており、右も左もわからず戸惑っていた私たちですが、優しい先輩方から話しかけていただき業務に慣れてきました。免許がきて、患者さんをこれから担当することになりますが、1 人の患者さんを看るのは簡単ではないと思います。私は、退院までの期間が比較的長い回復期の患者さんを担当します。退院に向けて患者さんと共に目標を立ててリハビリを行い、目標を達成できるようになりたいと思っています。そのためには、自分が知識を付けることも重要ですが、患者さん、家族の方、医療従事者で協力して目標に向かえるようにしたいと思っています。

新人からのメッセージ

これからの看護師として抱負

藤が丘病院５階西病棟　　庄司　和毅

こんにちは。昭和大学藤が丘病院 5 階西病棟消化器センターに配属されました新人看護師の庄司和毅です。出身地は千葉県です。人の役に立ちたいという思いと、身近な人が病気になったことから、高校生のころより看護師を志すようになりました。消化器に興味があることから藤が丘病院の消化器センターを希望していたため、とても嬉しく思っています。新人看護師になり、学生とは異なり、一人の看護師、社会人として責任や精神的な面で様々な変化がありますが、知識や技術を一つ一つ身につけて患者さんと関われるように頑張っていきたいと思います。また、業務も覚え、先輩看護師に一歩でも近づくよう日々取り組み、仕事に臨みたいと思います。

新人からのメッセージ

No.1 の診療放射線技師になるために

藤が丘病院放射線技術部　　村田　詩織

この 4 月から新入職員として昭和大学藤が丘病院で働きはじめ 2 ヶ月が経ちました。覚えなければならない業務が多く大変なこともありますが、優しく厳しく指導して下さる先輩方、一緒に成長し刺激し合える同期に支えられ、毎日とても充実しています。私は学生の時に藤が丘病院で実習をさせていただき、この病院で働きたいと思いました。昭和大学統括放射線技術部の一員となり、No.1 になるための知識・技術を学ぶことができる大学に就職させて頂けたことに感謝し、一人前の診療放射線技師になれるよう精進していきます。まだまだ未熟で至らない点もあると思いますが、常に笑顔で感謝することを忘れずに頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

平成 30 年度第 1 回公開講座のお知らせ

開催日時　：　平成 30 年 7 月 28 日（土）14:00～16:00（開場　13:30）
開催場所　：　昭和大学藤が丘病院 C 棟1階臨床講堂
テ ー マ　：　『知っていますか、腎臓病？』

小さな腎臓が命を支える	昭和大学藤が丘病院腎臓内科	教授	小岩　文彦
知ろう、腎臓病	昭和大学藤が丘病院腎臓内科	准教授	井上　嘉彦
守ろう、腎臓	昭和大学藤が丘病院腎臓内科	助教	水上　利
食生活を見直す腎臓ケア	昭和大学藤が丘病院栄養科	管理栄養士	玉木　大輔

新人からのメッセージ

管理課での１ヶ月を経て

藤が丘病院管理課　　村上　加織

5 月より管理課管理係に配属となりました事務員の村上です。当初は業務や新しい環境への不安などから戸惑うことが多くありましたが、配属から一ヶ月が経ち、周囲の先輩方に支えられ、学びの多い充実した日々を過ごしています。管理課では医師や看護師、コメディカルの方々はもちろん患者さんとも接することが多く、一つ一つの業務に慎重に取り組んでいます。また、知識不足によるミスがないようにと、小さなことから丁寧に指導して下さる先輩方には感謝でいっぱいです。まだまだ未熟ですが、事務員として藤が丘病院に貢献できるよう経験を重ねていきたいと思います。日々精進して参りますので、これからどうぞ宜しくお願い致します。

トピックス

看護の日フェスティバル

藤が丘病院看護部　　前田　うづみ ・ 佐藤　由紀

5 月 12 日はフローレンス･ナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」と制定され、日本中の看護協会や病院でイベントが開催されています。藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院でも「看護の日フェスティバル」と称して、毎年イベントを行っています。今年は 5 月 11 日（金）に開催され、看護活動をアピールするため、病院正面入り口で記念品の配布と、認定看護師による看護相談のブースを設けました。前日までは激しい雷雨でしたが当日は夏日のような晴天となり、多くの外来患者さんに看護活動の一環を見て頂けました。

トピックス

世界トライアスロンシリーズ横浜大会にメディカルチームとして参加

昭和大学藤が丘病院救急医学科　　宮本　和幸

5 月 13 日に行われた世界トライアスロンシリーズ横浜大会にメディカルチームの一員として参加しました。天気予報は日中雨の予報でしたが、午前中までは天気がなんとかもち、選手にとっては過ごしやすい気候でした。例年と比較し救護所を訪れる選手も少なく、大きな事故や怪我もなく無事終えることができました。今年も昭和大学から総勢 30 名近くの医師・看護師（藤が丘病院からは医師 4 名・看護師 5 名）がメディカルチームとして参加し、各所にわかれて選手のメディカルチェック・応急処置・救急搬送をおこないました。例年参加されているスタッフの方々も多く、救急救命士・警察・横浜市職員・海上保安庁・ボランティアの方々とチーム一丸となり活動しました。

診療統計　　２０１８年４月・５月

	藤が丘病院		リハビリテーション病院	
	2018 年 4 月	2018 年 5 月	2018 年 4 月	2018 年 5 月
外来患者数	27,645 人（1,151.9 人）	28,499 人（1187.5 人）	4,056 人（169.0 人）	4,205 人（177.7 人）
入院患者数	16,247 人 （541.6 人）	16,344 人（527.2 人）	4,682 人（156.1 人）	5,269 人（170.0 人）
紹介率	84.2%	80.5%	67.1%	66.5%
逆紹介率	60.4%	61.5%	65.4%	63.2%

《広報委員会委員》

原田　浩史　　池田　裕一　　佐々木　春明　　市川　度　　小岩　文彦　　川手　信行
出川　美幸　　角田　博子　　佐藤　由紀　　岩城　馨　　長沼　美代子　　下田　遥菜
岡部　圭吾　　大塚　凌　　和田　洋一　　（順不同）